

令和7年度 主要事業一覧表

- 1 ページに、第3次鎌倉市総合計画第4期基本計画の「施策の方針」ごとの事業費を示しました。
 - 2 ページに、「東アジア文化都市事業」の一覧を掲載しています。
 - 3 ページ以降に、その他の主要事業を、第3次鎌倉市総合計画第4期基本計画の「施策の方針」ごとに整理し、掲載しています。
 - 主要事業のうち、令和7年度に新規取組がある事業については、「新規要素含む」列に○として区分し、新規取組部分にアンダーラインを付しました。
 - 一般会計以外で実施する事業は、★印を付しました。
 - 第4期基本計画実施計画の重点事業に位置づけている事業は、「重点事業」列に◎印を付しました。
- ※ 重点事業とは、
- 「第4期基本計画実施計画の考え方」に掲げる5つのまち（①「強靱（レジリエンス）なまち」②「環境負荷低減のまち」③「長寿社会のまち」④「働くまち」⑤「住みたい・住み続けたいまち」）の実現につながる事業と行財政運営の適正化につながる事業を「重点事業」とします。
- 「かまくらまるごと子育て・子育て戦略ーきらきらプロジェクト」が含まれる事業は、「きらきら」列に◇印を付けました。
- ※ きらきらプロジェクトとは、
- こどもまんなか社会の実現に向け、令和6年度から展開している支援施策です。
- 事業経費は千円単位（百円未満四捨五入）の概数としました。

令和7年(2025年)

鎌 倉 市

第3次鎌倉市総合計画第4期基本計画 施策の方針別 令和7年度事業費一覧

※原則として、小数点以下第2位を四捨五入

分野	施策の方針	総事業費 (百万円)	分野	施策の方針	総事業費 (百万円)	分野	施策の方針	総事業費 (百万円)	分野	施策の方針	総事業費 (百万円)	分野	施策の方針	総事業費 (百万円)
市民自治		465.6	都市景観	良好な都市景観形成	43.8	学校教育	学校施設の管理・整備	1,243.9	道路整備	道路・橋りょうの整備・維持管理	1,381.6	一般会計合計		80,973.9
行財政運営		24,671.0		歴史的風土の保存	0.1	青少年育成	青少年の育成・支援	54.0	住宅・住環境	住環境の整備	3,031.7	特別会計合計		53,837.3
歴史的遺産と共生するまちづくり		36.4	生活環境	3Rの推進・ごみの適正処理	5,218.0	生涯学習	生涯学習環境の整備・充実	421.2	下水道・河川	下水道の整備・管理	14,382.0	総合計		134,811.2
平和	平和意識の醸成	3.6		快適な生活環境の保全	214.0	スポーツ・レクリエーション	スポーツ・レクリエーションの推進	303.2		河川の整備・管理	322.7			
人権	人権尊重社会の実現	2.3		次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	64.4	防災・安全	防災・減災対策の充実	352.4	産業振興	農業・漁業の振興	511.6			
多文化共生社会	多文化共生社会の推進	6.0	健康福祉	多様性のある福祉サービスの充実	9,776.1		危機管理対策	7.7		商工業振興の充実	382.3			
歴史環境	文化財の保護	572.0		健康長寿社会の構築	50,441.2		消防機能の整備・充実	705.3	観光	観光振興の推進	119.5			
文化	文化活動の支援・促進	774.0	子育て	子育て家庭への支援	14,218.0		地域防犯力の充実・強化	98.7		観光基盤の整備・充実	196.8			
みどり	緑の保全等	170.6		子育て環境の整備	227.7	市街地整備	市街地整備の推進	793.7	勤労者福祉	労働環境の充実	55.3			
	都市公園の整備・管理	971.3	学校教育	教育内容・環境の充実	2,415.3	総合交通	交通環境の整備	154.5	消費者対策	安心な消費生活の実現	1.7			

東アジア文化都市事業関連予算：195,925千円

1. 東アジア文化都市事業：東アジア文化都市2025鎌倉市実行委員会が実施する中国及び韓国の開催都市との交流等を支援する事業【予算総額：181,079千円】

【東アジア文化都市2025鎌倉市実行委員会負担金（179,060千円）の内訳】

事業区分		事業概要	予算額
①	交流事業	中国（マカオ特別行政区、湖州市）・韓国（安城市）の東アジア文化都市で行われる開幕式・閉幕式に行政団及び芸能団を派遣するほか、4都市間の相互交流を深める機会を創出します。	76,200千円
②	特別事業	東アジア文化都市に選定されたことを記念した文化・芸術のイベント等を開催し、市民や鎌倉を訪れる人が、鎌倉の魅力や東アジア全体の歴史と文化のつながりを再認識できる機会を作るとともに、世界平和への願いを発信します。	
		【予定するプログラム】	
		(1) 開幕式典・閉幕式典	47,600千円
		(2) 鎌倉の伝統芸能、生活文化等を発信するイベント	13,000千円
		(3) 過去に東アジア文化都市として選定された国内都市と連携した文化イベント	7,000千円
		(4) 文化・芸術による平和への祈り、共生の精神を次代に伝える企画展	14,000千円
③	助成事業	市民等が各国の文化・芸術に触れる機会を広く設けるため、民間団体が主催する日本・中国・韓国の文化・芸術に関する事業を募集し、実施費用を助成します。	9,000千円
④	広報事業	特設ウェブサイトの運営やSNSの活用のほか、事業を記念したノベルティの作成・配布など、東アジア文化都市事業に係るプロモーションを行います。	7,500千円
⑤	その他事業	東アジア文化都市事業全体の企画・立案や実行委員会の管理・運営を行います。	4,760千円

2. 東アジア文化都市連携事業：実行委員会と連携して行う東アジア文化都市の趣旨に合致する市が実施する事業【新規・拡充予算総額：14,846千円】

【主な連携事業】※東アジア文化都市との連携に係る増額分が1,000千円以上の事業を掲載

	プログラム名	実施内容	予算額	所管課	小事業名
①	鎌倉国宝館特別展「東アジア文化都市2025選定記念特別展」の開催	宋元や高麗、そして鎌倉の三つの地域で育まれた仏教絵画を中心とした特別展を開催します。	5,461千円	生涯学習課	鎌倉国宝館管理運営事業
②	鎌倉歴史文化交流館企画展「鎌倉への道（仮）」の開催	宋と鎌倉を往来した人々や、鎌倉時代に東アジアからもたらされた文物（高麗青磁など）を紹介する企画展を開催します。	1,760千円	生涯学習課	鎌倉歴史文化交流館管理運営事業
③	伝統工芸品鎌倉彫のPRの充実	日本遺産の構成文化財の一つである鎌倉彫に係る発信を充実させるため、鎌倉彫工芸館の展示スペースの充実や中国語・韓国語版のリーフレットの作成、PR動画の配信等を行います。	1,917千円	商工課	伝統鎌倉彫振興事業
④	伝統文化伝承事業の拡充	子どもたちが鎌倉の伝統文化に親しむワークショップなどを実施する伝統文化伝承事業の内容を例年より拡充し、中国・韓国の文化を盛り込む内容に拡充します。	2,181千円	文化課	文化行政推進事業
⑤	中国語、韓国語の書籍・絵本の紹介	中国語や韓国語の書籍・絵本の蔵書を拡充し、各国の活字文化等の紹介を行うことで、東アジア各国の相互理解を深めるとともに、これらの言語での書籍等を読みたい利用者のニーズに応えます。	2,500千円	中央図書館	図書館管理運営事業

令和7年度 主要事業一覧表…総事業費は23,118.4百万円(うち、◎の総事業費は15,696.1百万円)

分野	施策の方針	No.	一般 会計 以外	重点 事業	きら きら	事業名	所管課 (令和7年度)	新 規 要 素	令和7年度における事業内容(下線部分は新規要素)	総事業費 (千円)
市民自治		1		◎		市民自治推進事業	地域のつながり課	○	「市民活動と協働を推進するための指針(令和2年(2020年)策定)」に基づき、市民活動団体等と市との協働事業を対象とした「協働コース」、設立3年以内の市民活動団体等の事業を対象とした「スタートアップコース」及び市民活動団体が独自に行う地域課題の解決に向けた事業を対象とした「地域活性化コース」による「つながる鎌倉エール事業」を展開します。	26,516
行財政運営		2		◎		行財政改革推進事業	行政マネジメント課 デジタル戦略課	○	将来的な市庁舎窓口のあり方の検討を進めつつ、令和6年(2024年)度に試験導入した字幕表示システムを本格導入します。 「鎌倉市行政DX推進の指針(令和4年(2022年)策定)」に基づき、デジタル技術(RPA、電子申請、会議録や相談記録の自動文字化等)を活用した業務プロセスの見直しや職員の事務効率化に向けた執務環境の整備を行います。	40,892
		3		◎		公共施設再編事業	公的不動産活用課	○	扇湖山荘の利活用に向けた基本契約を締結します。 旧諸戸邸(旧鎌倉市長谷子ども会館)の利活用に向けて、本館改修の実施設計及び斜面对策の防災工事を実施します。 梶原四丁目用地の利活用について、再公募に向けた調査・検討を行います。 鎌倉市公共施設再編計画の見直しに着手します(債務負担行為。R7年度は0千円)。	104,175
		4		◎		本庁舎等整備事業	市街地整備課	○	市民ワークショップの開催などを通じて、市民意見を取り入れた新庁舎の基本設計を完了します。	424,534
		5		◎		設計事務	公的不動産活用課		公共建築物(文化施設・体育施設等)の保温材等(レベル2)のアスベスト含有調査を引き続き行います。 公共建築物(たまなわ交流センター)の外壁等大規模修繕を行います。	161,938
歴史的遺産と共生するまちづくり		6		◎		日本遺産事業	観光課		日本遺産いざ鎌倉協議会を中心に、平成28年(2016年)4月に認定された日本遺産のストーリーを通じ、鎌倉の魅力を国内外に発信するコンテンツを作成します。	25,809
歴史環境	文化財の保護	7		◎		史跡環境整備事業	文化財課	○	史跡永福寺跡をはじめとした史跡の維持管理を行います。 史跡北条氏常盤亭跡の崩落対策工事を行います。 史跡浄光明寺境内(相馬師墓基)の崩落対策工事に向けた詳細設計を行います。	205,535
文化	文化活動の支援・推進	8		◎		文学館大規模修繕事業	文化課	○	鎌倉文学館の改修等に向けて施工事業者を選定します。 敷地内の埋蔵文化財発掘調査及び改修等工事に向けた既存備品の移設保管等を行います。	75,203

分野	施策の方針	No.	一般 会計 以外	重 点 事 業	き ら ら	事業名	所管課 (令和7年度)	新 規 要 素	令和7年度における事業内容(下線部分は新規要素)	総事業費 (千円)
みどり	都市公園の整備・ 管理	9		◎		公園整備事業 公園用地取得事業	みどり公園課	○	山崎・台峯緑地における未開園区域の用地取得や既取得地の整備に向けた工事実施設計を行います。	202,369
生活環境	3Rの推進・ごみの 適正処理	10		◎		廃棄物処理施策推進事業	ごみ減量対策課 環境施設課 環境センター	○	令和7年(2025年)度から逗子市及び葉山町とのごみ処理広域化に移行します。 広域化移行後も、安定的にごみ処理を継続するため、名越クリーンセンターの解体、ごみ中継施設の整備、土砂災害特別警戒区域の工事を進めます。	2,178,553
		11		◎		戸別収集事業	ごみ減量対策課	○	クリーンステーションの維持管理等に係る負担の軽減に向け、先行エリアでの燃やすごみ戸別収集を開始します。	162,911
	次代に向けたエ ネルギー・環境対 策の推進	12		◎		環境基本計画等推進事業	環境政策課	○	個人等が住宅用再生可能エネルギー機器等を設置する際の費用を補助します。 国の重点対策加速化事業費補助金を活用し、個人・事業者の太陽光発電設備等の設置を補助します。	64,440
健康福祉	多様性のある 福祉サービスの 充実	13		◎		包括的支援体制推進事業	福祉総務課 高齢者いきいき課 介護保険課		介護や子育て、障害、生活困窮等の複数の分野にまたがる複合的な課題を抱える市民やそのケアラーに対して、属性や世代を問うことなく、支援関係機関や地域と協力した包括的な支援を行います。	341,539
		14				地域福祉推進事業	福祉総務課	○	地域住民の生活課題に対する地域福祉団体の取組を支援します。 避難行動要支援者名簿に登録されている市民のうち、優先的に避難計画を作成する必要のある市民について、介護支援専門員をはじめとする福祉専門職等の協力を得て、個別避難計画の策定します。	14,858
		15				高齢者活動運営事業	高齢者いきいき課	○	高齢者の外出促進や社会参加を支援します。 非課税世帯の70歳以上の方を対象に、高齢者バス乗車証の購入費用の助成(1年度につき、3,000円)を開始します。	38,963
		16				高齢者施設整備事業	介護保険課	○	高齢者が住み慣れた地域で可能な限り生活できるよう、在宅での生活が困難な高齢者を支える介護保険施設を整備します。 医療の必要な要介護高齢者の長期療養及び生活施設となる介護医療院の整備に向けて補助します。	151,297
		17				障害者福祉サービス事業	障害福祉課	○	障害者の日常生活及び社会生活に対する支援として、各種サービスの給付を行います。 市内の移動支援事業所へ就労したガイドヘルパー養成研修受講者に対し、受講料を補助します。	5,095,614

分野	施策の方針	No.	一般 会計 以外	重 点 事 業	き ら き ら	事業名	所管課 (令和7年度)	新 規 要 素 含 む	令和7年度における事業内容(下線部分は新規要素)	総事業費 (千円)
健康福祉	健康長寿社会の構築	18				保健衛生運営事業	市民健康課	○	市民の健康づくりの指針・行動計画となる健康づくり計画を推進し、市民の健康寿命の延伸を図ります。 <u>大規模災害時における医療救護本部の連絡手段として、衛星を活用した通信設備を整備します。</u>	15,656
子育て	子育て家庭への支援	19		◎	◇	放課後子ども総合プラン等管理運営事業	青少年課		児童が放課後の時間を安全に安心して過ごすとともに、多様な体験や活動を行える放課後かまくらっ子を全小学校区において行います。 障害児や鎌倉市要保護児童対策地域協議会児童等に対応する職員を配置します。	661,372
		20		◎		特定教育・保育施設支援事業	保育課		特定教育・保育施設(民間保育所、認定こども園及び新制度移行幼稚園)に対し、施設型給付費等を支給します。 国の制度に基づく3歳以上のこどもを対象とした幼児教育・保育の無償化や、市独自の保育料設定、第二子無償化を継続することで、保護者の経済的負担を軽減します。	5,005,844
		21		◎	◇	母子保健事業	こども家庭相談課		妊娠期から子育て期にかけた切れ目のない支援を行います。 妊産婦健康診査費用について、引き続き補助します。 産後の母親の心と体を整えるための専門的ケアや、育児や授乳に関するアドバイスを受けることができる産後ケア事業(宿泊、訪問等)の自己負担額を軽減します。	202,454
		22				公立保育所管理運営事業	こども支援課 保育課	○	公立保育所の運営を行います。 <u>保護者の登降園時の荷物負担を減らすため、公立保育園において、お昼寝用布団を購入します(既に購入済みの由比ガ浜保育園を除く)。</u>	336,646
		23			◇	私立保育所等助成事業	保育課	○	<u>保護者の登降園時の荷物負担を減らすため、民間保育所等のお昼寝用布団の購入に係る補助を行います。</u> <u>民間保育所等のICT化を推進するため、登降園の管理や連絡帳のICT化に係る補助を行います。</u> 保育士の確保に向け、民間保育所や認定こども園等が人材紹介会社を利用する際の手数料等に対して補助を行います。 園児の使用済み紙おむつの処分を行う民間保育所や認定こども園、幼稚園等に対し、処分費用を補助します。	799,848
	子育て環境の整備	24		◎		私立保育所等整備事業	保育課	○	待機児童の解消や保育環境の改善に向けて、 <u>民間保育所の建替え及び増築に対する補助を行います。</u>	227,716

分野	施策の方針	No.	一般 会計 以外	重 点 事 業	き ら ら	事業名	所管課 (令和7年度)	新 規 要 素	令和7年度における事業内容(下線部分は新規要素)	総事業費 (千円)
学校教育	教育内容・環境の 充実	25		◎		コミュニティスクール整備 事業	教育指導課 生涯学習課	○	地域の様々な立場の人々が集まって学校運営等について話し合う鎌倉版コミュニティス クールについて、現在の7中学校区に加え、新たに2中学校区で行うことで全中学校区 にて実施します。	9,171
		26				教育支援事業	学びみらい課 教育指導課	○	個別最適な学びや協働的な学びなど、中学校での学習者中心の学びを支える学習空 間づくりに着手します。 インクルーシブ教育の一環として、医療的ケア児の受け入れ体制を確保するとともに、 インクルーシブ教育に関する取組実績の紹介や講演会を実施し、保護者や地域の方の 理解を促進し、地域の連携体制を整えます。 地域の力を借りて学校部活動を持続可能なものにするため、部活動の地域連携を進 めます。 第一小学校及び第一中学校を防災教育重点校に指定し、実践的な避難訓練のあり方 や学校防災計画の改訂について検討を開始します。	47,078
		27			◇	相談室事業	学びみらい課 教育センター	○	令和7年(2025年)4月に由比ガ浜中学校(学びの多様化学校)を開校し、教育課程に新 教科「ULTLA」を位置づけます。 不登校児童生徒の居場所づくりに関わる実践者や心理に関する研究者を講師とし、市 内全域の不登校児童生徒の保護者を対象とした相談会を実施します。	10,962
		28				小学校給食事務	学務課	○	食材費が高騰しても、必要な栄養量を満たす適切な給食を安定して提供します。(保護 者の経済的負担を軽減するため、高騰による増額分は市が負担します。) 災害等により給食の調理ができない状態になった場合でも、給食が提供できるよう、防 災用食材を試行的に常備します。	911,335
	学校施設の管理・ 整備	29		◎		小中学校施設整備事業	学校施設課	○	御成小学校旧講堂を保存し、その価値を活かしながら学校施設として活用できるよう、 改修工事を行います。 学校整備計画に基づき、第一小学校改築工事の基本構想の策定に着手します。	292,058
防災・安 全	防災・減災対策の 充実	30		◎		避難対策推進事業	総合防災課	○	津波避難計画に基づき、津波避難誘導標識を整備するほか、津波浸水想定区域内で の避難対策を全庁的に取り組みます。 災害時の備蓄品として、生理用品や口腔ケア用品等を整備します。 市立小学校、市役所本庁舎及び行政センターに災害時用の仮設受水槽を配備します。	76,514

分野	施策の方針	No.	一般会計以外	重点事業	きらきら	事業名	所管課 (令和7年度)	新規含む要素	令和7年度における事業内容(下線部分は新規要素)	総事業費 (千円)
防災・安全	消防機能の整備・充実	31		◎		指令活動事業	指令情報課	○	消防・救急デジタル無線設備及び高機能消防指令センターを運用します。 活動波設備(消防業務用無線設備)の改修に向けた基本・実施設計を行います。	132,348
		32		◎		消防団運営事業	消防総務課		消防団の装備や施設を充実させるほか、大規模災害時に対応できる消防団員の知識・技術の習得に向けた研修を行います。 消防団員福利厚生事業を実施します。	90,669
		33		◎		消防施設整備事業	消防総務課	○	雪ノ下での消防施設整備に向けた設計業務を実施するとともに、周辺環境への影響調査を実施します。 老朽化が著しい消防団器具置場(第16・17分団)を令和8年(2026年)度に富士塚小学校敷地内への統合移転するため、新しい器具置場を整備します。	49,684
	地域防犯力の充実・強化	34		◎		安全・安心まちづくり推進事業	地域のつながり課	○	防犯アドバイザーによる地域の防犯活動への支援を行うとともに、犯罪発生情報の提供等を行います。 自治会・町内会等による防犯灯・防犯カメラの設置等に係る費用を補助します。 鎌倉駅西口付近及び北鎌倉駅西口付近に街頭防犯カメラを整備します。	98,713
市街地整備	市街地整備の推進	35		◎		深沢地域整備事業	深沢地域整備課	○	令和5年(2023年)度の実施した埋蔵文化財の試掘調査の結果を受け、埋蔵文化財包蔵地の発掘調査を行うとともに、事業区域の試掘調査に着手します。 深沢小学校西側道路の改良に向けた設計を進めます。 県及び藤沢市と共に、新駅設置を含む、深沢地区及び藤沢市村岡地区の一体的なまちづくりを引き続き進めます。	536,204
総合交通	交通環境の整備	36		◎		交通体系整備事業	都市計画課	○	鎌倉市交通マスタープランの改定作業及び鎌倉市地域公共交通計画の策定作業を進めます。 鶴岡八幡宮前交差点に交通誘導員を配置するほか、WEBや雑誌での広告展開による情報発信により、オーバーツーリズム対策を進めます。	44,332
道路整備	道路・橋りょうの整備・維持管理	37		◎		道路維持補修事業 道路新設改良事業	道路課		道路の維持補修を適宜行います。 大船駅東口ペDESTリアンデッキのモノレール改札側で、表面の防水処理とタイルの張り替えを行い、令和8年(2026年)度の完成を目指します。	739,285
住宅・住環境	住環境の整備	38		◎		市営住宅集約化事業	都市整備総務課	○	令和6年(2024年)度に完了した旧深沢クリーンセンター西側用地における市営住宅整備(第1期分)に引き続き、旧深沢クリーンセンター東側用地及び市営筈田住宅用地における市営住宅(第2期分)を整備するための工事を実施します。	2,874,525
下水道・河川	下水道の整備・管理	39	★	◎		持続型下水道再整備事業 (下水道事業会計)	下水道経営課	○	下水道施設の地震・津波対策、老朽化対策として進めている持続型下水道再整備事業に必要な図書を作成し、基本設計に必要な測量及び地質調査を実施します。	114,610
産業振興	農業・漁業の振興	40		◎		鎌倉地域漁業支援施設整備事業	農水課	○	鎌倉地域の漁業支援施設の整備に向け、防波堤工事に着手します。	433,330

分野	施策の方針	No.	一般会計以外	重点事業	きらきら	事業名	所管課 (令和7年度)	新規含む要素	令和7年度における事業内容(下線部分は新規要素)	総事業費 (千円)
産業振興	商工業振興の充実	41		◎		商工業振興事業	商工課		若年層等の起業準備者に対し、起業に向けた考え方を整理し、ノウハウを習得するためのプログラムを実施します。 市内への企業立地及び市内企業の設備投資を進める事業所やサテライトオフィスの整備に対し補助します。 市内中小企業の今後の発展を目指し、経営基盤強化に向けた各種支援を行います。	22,353
観光	観光振興の推進	42		◎		観光振興事業	観光課	○	オーバーツーリズム対策として、鎌倉駅などに多言語対応のガイドを配置します。 「鎌倉観光公式ガイド」について、スマートフォンでより快適に閲覧ができ、かつ、 <u>多言語でリアルタイムの情報が発信できるよう、リニューアルを行います。</u>	26,540
	観光基盤の整備・充実	43		◎		観光施設整備事業	公的不動産活用課 観光課		多言語案内板の設置や公衆トイレの修繕を行います。 下水道排水設備を海岸に設置する工事を行います。	42,669
消費者対策	安心な消費生活の実現	44		◎		エシカル消費推進事業	地域共生課		エシカル消費の意義や取組について、エシカル消費推進アドバイザーの助言を受けながら、周知啓発を行います。 フェアトレードの推進に寄与するイベント等を行う団体等に対し、実施費用を補助します。	1,340